

CONTENTS

1. 講習会、セミナー、イベント

1.1 運行管理者 基礎講習・一般講習のご案内	1
1.2 運行管理者 一般・基礎講習 オンライン講習	2
1.3 運行管理者試験・受験申請のご案内	3
1.4 運行管理者試験・対策講座	3
1.5 整備管理者 選任 研修 開催案内	4
1.6 整備管理者 選任後 研修のオンライン講習スタート	4
1.7 初任運転者指導教育 集合型講習会について	5
1.8 初任運転者指導教育 eラーニング(オンライン学習)	5
1.9 標準的な運賃を活用した原価計算セミナー	5
1.10 トラックフェスタ2025in MieMu を開催しました	6
1.11 物流セミナー開催報告	6

2. 協会からのお知らせ

2.1 夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動	7
2.2 適正化実施機関に寄せられた苦情	7
2.3 安全宣言200days 無事故・無違反ラリー 〈1/16 終了〉	7
2.4 Gメン調査員の活動について	8
2.5 36協定書式（次月封入します）	8
2.6 大型自動車の適切なタイヤ脱着・管理作業	9
2.7 雪道対策をお願いします	9
2.8 年末年始安全総点検（報告の提出が必要です）	10
2.9 指導教育教材テーマ「死角の落とし穴」	11
2.10 大学生／高校生のインターンシップ受入先会員様を募集	12
2.11 緊急物資輸送の協力会員登録のお願い	13
2.12 適正化事業巡回指導実施結果(令和7年7月～令和7年9月)	14
2.13 新規入会会員様のご紹介	15
2.14 会員の所在地・名称変更等	15

3. 助成金のお知らせ

3.1 令和7年度助成金申請受付中 申請期限にご注意ください	16
3.2 近代化融資制度の公募期間について	17

◆ 運行管理者 基礎講習・一般講習のご案内

1-1. 一般講習 対象者:①運行管理者に選任されている方(2年度に1回)※年度は4月～翌年3月末
②今年度新たに運行管理者に選任された方 ※原則年度内に受講義務

日 程	場 所	実施機関
12/12 (金)	熊野市民会館	自動車事故対策機構
1/14 (水)	ほめちぎる教習所伊勢	ほめちぎる教習所伊勢
1/27 (火)	北部SC(四日市)	自動車事故対策機構
1/28 (水)	北部SC(四日市)	自動車事故対策機構
2/7 (土)	トラック協会研修センター(津)	ヤマト・スタッフ・サプライ(株)
2/8 (日)	伊賀SC	ヤマト・スタッフ・サプライ(株)
3/16 (月)	北部SC(四日市)	ヤマト・スタッフ・サプライ(株)
3/28 (土)	松阪SC	ヤマト・スタッフ・サプライ(株)

1-2. 基礎講習 対象者:①運行管理の補助業務を行う場合(補助者に選任する場合)

②運行管理者試験を受験する方 ※受験資格は1年以上の実務経験又は基礎講習修了

日 程	場 所	実施機関
12/22(月)～12/24(水)	北部SC(四日市)	ヤマト・スタッフ・サプライ(株)
1/5(月)～1/7(水)	ほめちぎる教習所伊勢	ほめちぎる教習所伊勢
1/7(水)～1/9(金)	北部SC(四日市)	自動車事故対策機構
1/14(水)～1/16(金)	トラック協会研修センター(津)	ヤマト・スタッフ・サプライ(株)

2. 受講の申込み・予約状況の確認は各講習実施機関のホームページからお願いします。

(右記QRコードからも申し込み出来ます)

独立行政法人自動車事故対策機構 三重支所 https://ks-yoyaku.nasva.go.jp/	お問合せTEL 059-350-5188 
ヤマト・スタッフ・サプライ(株) https://www.y-staff-supply.co.jp/ HOME > サービス紹介 > 安全教育支援サービス > 運行管理者等指導講習(一般又は基礎)	お問合せTEL 052-228-9770 
ほめちぎる教習所伊勢 お問合せTEL 0596-23-1155(電話で日時の事前予約要) https://safety-nanbu.com/	

◆ 運行管理者 一般・基礎講習 オンライン講習

従来の対面方式の講習に加え、自動車事故対策機構(ナスバ)・ヤマト・スタッフ・サプライ(株)ではeラーニング方式によるオンライン講習をおこなっております。PCやタブレットなどの端末を使用し、自宅や職場などで自由な時間に受講できます。

【受講申込みから受講完了までの流れ】



1. 2025年度 講習日程

自動車事故対策機構 eナスバ【一般講習・基礎講習】

開催月	申込期間	受講期間	受講時間
2026.2月	12月 8日～ 1月 6日	2026年2月1日～3月2日	一般講習:5時間 基礎講習:16時間
2026.3月	2026年 1月 7日～ 2月 8日	2026年3月 1日～30日	

ヤマト・スタッフ・サプライ(株) オンライン講習【一般講習・基礎講習】

開催月	講習可能期間	受講時間
12、1月 受付中	予約時に選択された、「受講開始日」より 30日間受講可能	一般講習:5時間 基礎講習:16時間

2. 受講の申込み ホームページから (右記QRコードからも申し込み出来ます)

自動車事故対策機構 指導講習グループ https://www.nasva.go.jp/fusegu/elearning_kojin.html HOME > 講習のご案内 > eラーニング(eナスバ)【運行管理者等指導講習】	TEL 03-5608-7641	
ヤマト・スタッフ・サプライ(株) https://www.y-staff-supply.co.jp/ HOME > サービス紹介 > 安全教育支援サービス > 運行管理者等指導講習 (オンライン講習一般又は基礎)	TEL 052-228-9770	

◆ 運行管理者試験・受験申請のご案内

令和7年度 第2回 運行管理者試験

申請受付期間

令和7年12月8日(月)～令和8年1月14日(水)

試験期間

令和8年2月14日(土)～3月15日(日)

試験期間内で試験日と試験会場を選択します

試験方法

各地に設けられたテストセンターにてパソコンでの受験です (CBT試験)

申請方法

インターネット申請(書面での申請は出来ません)

- ・「パソコン又はスマートフォン」「メールアドレス」が必要です。
- 必要な書類のスキャン画像 またはデジカメやスマホで撮影した画像のアップロードによる申請となります。

- 申請の審査終了後、受験会場の予約や受験手数料の支払いを行うためのCBT専用サイトがメールで案内されますので、受験のための予約手続きをすすめてください。

受験手数料

6,000円(非課税)と①または②の手数料(システム利用料)

- ① 新規受験申請 660円 ②再受験申請 860円



受験資格

受験資格は下記の①か②どちらかです。

- ① 「運行の管理に関し、1年以上の実務経験の証明」が必要です。
② 平成7年4月1日以降の運行管理者「基礎講習修了書」が必要です。

※平成27年1月以降の基礎講習は貨物の基礎講習に限ります。

基礎講習修了予定の方は令和8年2月4日までに修了した方

詳細は、**運行管理者試験センター ホームページ**をご確認ください

<https://www.unkan.or.jp/>

◆ 運行管理者試験・対策講座

運行管理者試験の受験対策勉強会です。受験にしっかり備えるための会員様限定講座です。

講座はヤマト・スタッフ・サプライ(株)が担当します。

申込用紙は先月郵送・FAX済みです。必要な場合は、お電話いただければ再度FAXいたします。

TEL:059-227-6767

四日市	津
令和8年1月10日(土) 9:00～18:00 三重県トラック協会(四日市) 北部輸送サービスセンター 四日市市新正4丁目8-8 TEL 059-353-4522	令和8年1月24日(土) 9:00～18:00 三重県トラック協会(津) 研修センター 津市桜橋3丁目53-11 TEL 059-269-5130

◆ 整備管理者 選任 研修 開催案内

1-1. **選任後研修** 対象者:整備管理者に選任されている方(2年度に1回) ※年度は4月～翌年3月末

選任後研修専用申込先メールアドレス:cbt-mie-seikanato@ki.mlit.go.jp

日 程	場 所	申込受付期間
1月 23日 (金)	北部SC(四日市)	R8/1/9～1/16 までにメールで申込書を送信

1-2. **選任前研修** 対象者:整備管理者に選任する予定の方

※整備士資格の無い方を選任する場合は、選任前研修の受講と2年の点検整備経験が必要

選任前研修専用申込先メールアドレス:cbt-mie-seikanmae@ki.mlit.go.jp

日 程	場 所	申込受付期間
12月 17日 (水)	メッセウイング NHW(津)	12/1～12/12 までにメールで申込書を送信
2月 25日 (水)	北部SC(四日市)	R8/2/2～2/13 までにメールで申込書を送信

2. 日程・受講申込書 三重県トラック協会ホームページからダウンロード

https://santokyo.or.jp/members/unkoukanri_seibikanri/koshu/

三重県トラック協会HOME > 会員の皆様へ > 運行管理者・整備管理者 > 整備管理者はこちら

3. 講習のお申し込み お問合せ先 三重運輸支局 整備・保安 TEL 059-234-8411

◆ 整備管理者 選任後 研修のオンライン講習スタート

令和7年度の整備管理者選任後研修が e ラーニング形式 でも受講できます。従来の対面研修と同等の効果が得られる内容となっており、会社や自宅など場所を選ばず受講できます。ぜひご受講ください。

※選任後 研修のみです。

■ **スケジュール** (定員に達した時点で受付終了となります)

開催期間:令和7年10月1日～令和8年2月15日

※期間内であれば 24 時間受講可能

■ **研修内容** (研修時間:3 時間程度)

- ・音声付きスライドの視聴(全7章)
- ・理解度確認テストの実施

■ **受講に必要なもの**

- ・カメラ付きPC またはスマートフォン
- ・本人確認書類(運転免許証またはマイナンバーカード)

■ **修了後の対応**

・全課程修了後、修了証をダウンロードしてください。

■ **受講の申込み**

三重県トラック協会ホームページから申込みフォームへ

最終受付

令和8年 2月12日
まで

～受講のながれ～

✓アカウントの発行（作成）
・自分のメールアドレスを送信
・氏名・本人確認書類等を送信
・審査後、ID・PASS発行

✓受講

- ・ログイン後、顔認証実施
- ・研修資料をダウンロード
- ・講義動画視聴
- ・試問（効果測定）

✓受講後

- ・受講済証をダウンロード

https://santokyo.or.jp/members/unkoukanri_seibikanri/

三重県トラック協会HOME > 会員の皆様へ > 運行管理者・整備管理者 > 整備管理者オンライン受講はこちら



右記QRコードからも申込み可能です

◆ 初任運転者指導教育 集合型講習会 について

新たに雇い入れた運転者に対する指導教育時間は15時間が法令で求められています。

そのうちの12時間分の初任運転者特別指導講習です。講習は2日間です。

初任運転者がお見えでしたらこの機会に受講をお勧めします。

◆受講料 無料

◆日程 令和8年 **2月 18日(水)・19日(木) 9:00 ~16:00** <2日間講習>

◆場所 2月 18日 三重県トラック協会 本部 津市栄町1丁目941
2月 19日 三重県交通安全研修センター 津市垂水2566(三重県運転免許センター内)

※申込は別紙をご覧頂くかもしくはHPをご確認ください。

集合型でなくパソコンを使っての初任教育はこちら↓

◆ 初任運転者指導教育 eラーニング (オンライン学習)

初任運転者に義務付けられている特別指導15時間のうち12時間をパソコン・タブレットで学習します。三ト協会員の受講は無料。日程ごとに定員がありますので、お早めにお申し込み下さい。

15時間のうち12時間をパソコン・タブレットで

…残り3時間を実車で指導教育(積込み、固縛など)※

いつでもどこでも自由な時間に

…受講開始から5日間以内であればOK。時間を有効活用

受講修了証、教育記録簿もメールで届く

…受講後、修了証と監査に必要な教育記録簿が届きます



※残りの3時間教育について

各社で別途「日常点検」「死角内輪差制動距離など車両特性」「積載、固縛」について車両を使用した3時間の指導教育が必要です。教育資料等必要な場合はトラック協会までご相談ください。

受講の申込みは三重県トラック協会ホームページから（右記QRコードからも申し込み出来ます）

三重県トラック協会 HP > 会員の皆様へ > 初任運転者指導教育eラーニング

お問合せ(業務部) TEL 059-227-6767



◆ 標準的な運賃を活用した原価計算セミナー

自社の原価計算を反映した運賃算出+標準的な運賃の活用
ならびに荷主交渉までを考えるセミナー

日 時:令和8年 1月 29日(木)・30日(金) 2日間コース 10:00~16:30

別紙で開催とお申し込みをご案内しています。

◆ トラックフェスタ2025 in MieMu を開催しました

令和7年11月9日(日)、三重県総合博物館にて「トラックフェスタ2025」を開催しました。当日は、屋内ではスタンプラリーやトラックシミュレーター、こども免許証作成、屋外ではトラック展示や乗車体験、シートベルト体験車、パトカー・消防車の展示、さらにマルシェや女性部会による健康弁当販売、着ぐるみ「トラッコ」との写真撮影も行われました。ステージではヒーローショー、JEVA LIVE、ダンスLIVE、じゃんけん大会など多彩なプログラムで会場を盛り上げました。雨天の中での開催となりましたが、来場者の皆さんにトラックを身近に感じていただき、交通安全意識の向上、トラック業界のイメージアップ、社会貢献活動の一環として意義あるイベントとなりました。

令和7年11月9日(日) 三重県総合博物館(MieMu) 来場者数:3,723名



◆ 物流セミナー 開催報告

11月17日(月) ホテルグリーンパーク津にて、物流セミナーを開催いたしました。テレビ・ラジオ等で活躍されている「東京疲労・睡眠クリニック院長」の梶本修身様を講師にお迎えし「すべての疲労は脳が原因～疲れのメカニズムと疲労回復・交通事故防止について～」をテーマに、いびきは疲労を蓄積させる最大要因である。寒い寝室環境は体の震えを起こさせて自律神経に負荷を与えて睡眠の質を悪化させるなど、睡眠の重要性や疲労回復のテクニックについてご教授いただきました。

会員様と荷主企業様等から101名に参加頂き、小林会長からは「物流は我が国の国民生活と経済活動を支える重要なライフラインであり、災害時にはいち早く緊急物資の輸送も行うインフラである。物流の危機を克服するには物流の効率化について発着荷主様を含め全体で対応して頂くと共に、運転者の労働環境の改善のため適正運賃への皆様のご理解をお願いする」と呼びかけてのセミナーとなりました。



◆ 「夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動」

夕暮れ時は交通事故が多発する傾向にあり、特に日没時間が早まる10月以降は、帰宅時間帯のラッシュと相まって、さらなる交通事故の増加が懸念されます。早めのライト点灯や反射材用品等の活用により、交通事故を防止しましょう。

期間

10/1(水) ~ 12/31(水)

【推進項目】

自動車・オートバイ・自転車

・夕暮れ時又は天候に応じた早めのライト点灯

歩行者・自転車運転者

・反射材用品の着用推進

ライト点灯の目安時間

★10月1日から10月31日までの間 16時50分

★11月1日から11月30日までの間 16時20分

★12月1日から12月31日までの間 16時10分



実施期間 令和7年10月1日(水)~12月31日(水)

夕暮れ時又は天候に応じた早めのライト点灯
自動車 オートバイ 自転車
反射材用品の着用推進
歩行者 自転車運転者

三重県・三重県交通対策協議会
〒514-8570 三重県環境生活部 くらし・交通安全課
TEL: 059-224-2410 FAX: 059-224-3069

夕暮れ時、ちょっと早めの
ライト・オン運動
実施期間 令和7年10月1日(水)~12月31日(水)

◆ 適正化実施機関に寄せられた 苦情

苦情件数

令和7年度 7月～9月 13件

トラック協会に下記の苦情が寄せられました。
安全運転についての指導をよろしくお願ひ致します。

危険運転(11件)

その他(2件)

→ 宅配関係等

安全運転等指導をお願い致します

危険運転

- 市内を走行中にトラックに後方から煽り運転された為に恐怖を感じた。
- 高速を走行中にトラックに車間距離を詰められ追い越しされたので恐怖を感じた。
- 県外を走行中にトラックが信号無視をして急な割り込みをしてきた為に危険を感じた。

◆ 安全宣言200days 無事故・無違反ラリー <1/16終了>



7月1日～10月31日 = 123日
11月1日～1月16日 = 77日
合計 200日

取り組み期間終了後、結果を1月31日までにお知らせください

無事故・無違反 達成日はカレンダーに○をつけて下さい
(無事故・無違反の申告は自主申告です)

- 事故 → 軽微な物損事故で、損害額1万円以下は「事故なし」で記録します
- 違反 → 交通違反による切符の交付の有無で「違反」の有無を判断し記録します

◆ Gメン調査員の活動について

下記の日程にて、中部運輸局・三重運輸支局と合同にてトラック・物流Gメンに同行して荷主訪問調査や街頭啓発活動（聞き取り調査）を行いました。

※ 活動内容は改正物流法についての説明と現状の聞き取り調査

日時：令和7年6月26日(木) 四日市方面

内容：中部運輸局・三重運輸支局のトラック・物流Gメンと合同にて四日市方面の荷主訪問調査を行いました。

訪問件数：10件中

（その内8件が対応 2件はアポなしの為、訪問不可）



日時：令和7年7月29日(火) 桑名・員弁方面

内容：中部運輸局・三重運輸支局のトラック・物流Gメンと合同にて桑名・員弁方面の荷主訪問調査を行いました。

訪問件数：15件中（その内10件が対応 5件は担当者不在の為、改正物流法等のチラシ配布）

日時：令和7年10月15日(水) 亀山トラックステーション

内容：中部運輸局・三重運輸支局のトラック・物流Gメンと公正取引委員会と合同にて亀山TSにて街頭調査を行いました。※ 活動内容はトラックドライバーからの現状の聞き取り調査

街頭調査件数：50件（違反原因行為の情報が4件）



日時：令和7年10月22日(水) 道の駅いが・伊賀方面

内容：中部運輸局・三重運輸支局のトラック・物流Gメンと公正取引委員会と合同にて道の駅いがにて、街頭調査を実施、及び伊賀方面の荷主訪問調査を行いました。

訪問件数：15件中（その内10件が対応 5件は担当者不在）

◆ 36協定書式

次月封入します

36協定の書式 は1月の郵送案内物に封入致します。

法定労働時間を超えて労働時間を延長すること（時間外労働）や、休日労働をさせるためには、使用者と労働者との間で協定（36協定）を結び、その内容を事業場ごとに所轄の労働基準監督署へ届け出る必要があります。（労基法36条）。

自動車運転の業務（ドライバー）に年960時間の上限規制が適用されています。

厚生労働省36協定について URL ↓

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou/roudou/roudoukijun/roudoukijunkankei.html>

◆ 大型自動車の適切なタイヤ脱着・管理作業

トラックの車輪脱落は、大事故につながりかねない大変危険なものです。日頃から、道路運送車両法の規定に基づき、適切なタイヤ脱着、正しい点検・整備を行いましょう。タイヤ脱着・作業手順を動画でご覧下さい。



劣化したホイール・ナットの使用・タイヤ脱着時にホイール・ナットの清掃や潤滑剤の塗布等が適切

にされてなかっことで、車輪脱落事故が起きています。

整備管理者の責任のもと 日常点検を励行し、運行前に 左後輪のホイール・ナットに緩みがないことを「ホイール・ナットマーカー」「点検ハンマーの打音検査」により確認をお願いします。

＜適切なタイヤ脱着作業手順＞



ホイール・ナットのワッシャが円滑に回転するか軽く押し当てて手で回して確認してください。



ホイール・ナットとワッシャのすき間にも必ず潤滑剤を塗布してください。

＜適切なタイヤ保守管理作業手順＞



タイヤ脱着後、50km～100km走行後を目安に、ホイール・ナットを既定のトルクで再度締め付けます。



インジケーターがある場合は、インジケーターがホイール・ナットの緩みを示す状態になっていないか目視で確認する

ホイール・ナットに緩みがないか、マーク、インジケーターによる目視確認か、点検ハンマーによる確認を行います。

◆ 雪道対策をお願いします

近年は、12～1月に予想を超える大雪となるケースが増え、この時期からの適切な雪道対策が求められます。降雪地域を運行する方は、タイヤチェーンを必ず携行するなど、雪道対策を万全に整えてから出発してください。雪の予報が出された際は、渋滞や通行止めを考慮し運行ルートや日程の見直しをご検討ください。

大雪が予想される場合、予防的通行止めが行われます。

大雪時には最新の気象情報や交通情報をご確認ください。

国土交通省 公式サイト

地域を選んで最新の雪みち情報をキャッチ
おしゃべり雪ナビ



全国の雪みち情報を
発信しています



◆ 年末年始安全総点検 (報告の提出が必要です)

年末年始は輸送量が増大するため、ひとたび事故が発生すると大きな被害が予想されます。

自主点検を通じて 輸送の安全確保に対する意識を高めていたくため、年末年始の安全総点検を実施して下さい。国土交通省は下記の期間を実施期間と定めています。

年末年始安全総点検表を別紙で同封しています。

各社におかれましては、点検表に記載の点検事項にて自主点検を実施していただきますようお願いします。

なお、実施した記録を記載した 年末年始安全総点検表は国土交通省あてに提出が必要です。

トラック協会でとりまとめ提出しますので1/15までにFAXいただきますようお願いします。



期 間 12月10日(水) ~ 令和8年 1月10日(土)

送付先 提出はトラック協会へ FAXで 059-225-2095

提出期限
令和8年1月15日

重点点検事項

- ①従業員の健康状態・過労状態の把握と指導監督体制の確認してください。
- ②自然災害・事故発生時の安全確保のための通報・連絡・指示体制等を整えてください。
- ③サイバー空間を含むテロ防止のための警戒体制の整備、乗客等の安心確保、通報・連絡・指示体制の構築およびテロ発生を想定した訓練をしてください。
- ④新型インフルエンザ等を含む感染症防止対策を行ってください。
(対応マニュアル、事業継続計画、備蓄、職場での周知徹底)

点検事項

- ① 健康管理体制の状況(健康診断、脳・心疾患)確認してください。
- ② 運転者に過労運転を行わせないための安全対策を実施してください。
- ③ 運転者に飲酒運転や薬物運転等を行わせない対策を行ってください。
- ④ 車両の日常点検整備、定期点検整備を実施してください。
(特に大型自動車の脱輪防止対策 及び スペアタイヤ等の定期点検実施状況について)
- ⑤ 大雪に対する輸送の安全確保状況の確認をしてください。

◆ 指導教育教材 テーマ「死角の落とし穴」

こんな事故が起こっています！

左折時にカーテンが死角となり横断中の母子見落とす

道路の横断歩道を歩いていた親子3人が後方から左折してきたトラックにはねられ、5歳の男児が即死、他の2人も重傷を負いました。このトラックは助手席側にカーテンが引いてあり、フロントガラスの下半分もスモークになっていて左側の視界がほとんどきかない状態でした。

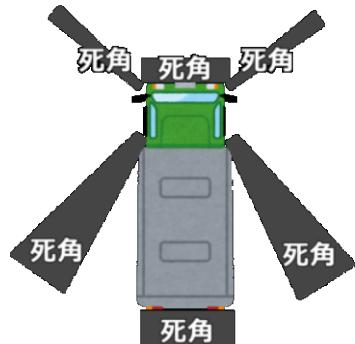
トラックの死角注意ポイント

・ただでさえ大きいトラックの死角を増やす行為は厳禁！

トラックは、車体の死角が大きい車です。

乗用車に比べて、さまざまな死角があります。それを補うために、助手席のドアにガラス窓をつけたり、アンダーミラーなどをつけています。カーテンは極端な例ですが、助手席に無用な物を置くと、死角が増え、大きな危険が生じます。

死角の大きさを常に意識して視界を確保する努力をしましょう。



大型車では、さらに前方の死角が大きくなります。



・意外に大きい車体前方の死角！

子どもや腰をかがめた老人などがすっぽり前方の死角に入ってしまうことがあります。アンダーミラーを見るとともに首を動かして確認しましょう。

ピラーの死角

交差点通過時、ピラーがつくる死角に入っている自転車等を予測する。



ピラーの死角

対向直進車の死角

右折時は、対向直進車の死角を走る二輪車等を予測する。

駐車車両の死角

駐車車両の死角から飛び出してくる歩行者等を予測する。

交通弱者との事故を防ごう

歩道を走る自転車と衝突

駐車場から道路に進入するとき、歩道を走ってきた自転車と衝突する事故が起こっています。

たとえば、道路に右折進入する場合、左から来る車に注意が偏ると、右から進行してくる歩道の自転車を見落としがちになります。歩道の手前で一時停止し、左右の安全を確認しましょう。



◆ 大学生／高校生のインターンシップ 受入先会員様を募集

インターンシップは、学生の皆さんが「社会に出る前に、仕事の場を体験すること」

企業で実際の仕事をしている人から直接話を聞いたり、仕事を体験することで、業種や職種、企業による仕事の違いや 働いている人たちの雰囲気、企業の風土を学生が知る機会となり、学生の就職前活動として広まってきています。

学生の皆さんの 職業選択、就職先選択の一助として、会員事業所でのインターンシップ受入れをお奨めします。インターンシップで学生受入が可能な会員様は登録をお願いします。

トラックドライバーの高年齢化と不足が業界全体の問題となっています。

このままでは、近い将来「輸送の依頼に応えられない、運べない」ことが現実となってくることが危惧されます。

三重県トラック協会では人材確保に向けた取り組みを積極的に行うこととしており、高校生や大学生向けのインターンシップを実施し、トラック輸送に関心を持っていただく機会を作っています。

トラックドライバーになりたい学生の皆さんと、新卒採用で従業員を育成する会員様を支援してまいります。内容をご確認頂きご登録をお願いします。

【 インターンシップ事業の流れ 】

①近隣の大学／高校に向け、トラック協会会員事業所でインターンシップの受け入れを行っていることをご案内します。

②インターネットで受け入れ可能な企業が確認出来るよう、トラック協会のインターンシップサイトに掲載します。

③学生の参加申込みに対しては直接会員様が受け入れ(受付)を行って下さい。

トラック協会に参加連絡があった場合は、学生の希望する会社あてご連絡致します

◆受入体制や実施する内容(カリキュラム)に不安がある会員様はトラック協会にご相談下さい。

仕事をしてもらう 数日間のアルバイト の感覚で良いです。

時給等による 金銭支払いあり をおすすめします。

トラック輸送／物流についての 説明を行って下さい。

◆受け入れて頂いた際には助成金があります (全日本トラック協会より助成)

3日受入コース 9万円 4日受入 11万円 5日受入 13万円

①一人3日間以上の日程で期間設定し受け入れて下さい。

②点呼・日常点検等の取り組みを見学するプログラムを必ず入れて下さい。

③乗務体験が出来るようにし、助手席に同乗でトラックの1日の仕事を見てもらって下さい。

④出来る仕事をしてもらって下さい。 その他詳細はトラック協会にお尋ね下さい。

*学生／企業 双方の印象が良ければ、卒業後その会社への実際の就職に繋がります。

インターンシップ受け入れ会員様の ご登録

必要情報を 下記サイトよりご登録お願い致します。

<http://www.jta-internship.link/>

◆ 緊急物資輸送の協力会員登録のお願い

三重県トラック協会では、三重県と「災害時における物資等の緊急輸送協定」を締結し、災害発生時に支援物資を迅速に届ける体制づくりを進めています。災害時には、県から緊急輸送の要請があり次第、ご登録いただいたメールアドレスへ輸送協力のお願いをお送りします。

災害時の物資輸送は、社会を支える運送事業者にとって重要な役割となります。皆さまの力が、地域の安心と安全を守ります。万一の災害時、被災地に必要な物資をいち早く届けるため、ぜひこの取り組みにご協力いただき、ご登録をお願い申し上げます。



【緊急物資輸送実績】

- ・平成 7年 阪神淡路大震災
- ・平成16年 海山町宮川村台風被害
- ・平成16年 新潟県中越地震
- ・平成23年 東日本大震災
- ・平成28年 熊本地震
- ・令和 6年 能登半島地震
- ・その他、県内豚コレラ・鳥インフル等の防疫資材輸送など…



緊急時には、休日深夜を問わず支援物資輸送が要請されます。
代表者・管理者等の携帯メールアドレスなど、緊急時に連絡がとれる
アドレスのご登録をお願いします。

緊急輸送協力会員 登録方法

↓下記メールアドレスへ

yusou@santokyo.or.jp

件名を 【緊急物資輸送会員登録】 とし

1、事業者名 2、緊急輸送要請に登録するメールアドレス を記載し送信して下さい

- ① 既にご登録頂いている場合は、再登録の必要はございません。引き続きご協力をお願い致します。
- ② 緊急輸送要請アドレスの登録は1会員様につき1つです(登録後の変更は可能です)
- ③ 登録後、登録完了メールを返信します。メールが届かない場合は下記担当までご連絡いただけますようお願い致します。
- ④ 連絡体制維持のため、定期的に簡単な連絡確認メールを送信します。ご協力お願い致します。

◇ 通信には、災害に強いNTTのBiz安否確認／一斉通報システムを使用しております。

本件に関するお問い合わせ

(一社)三重県トラック協会 業務部 若林 TEL:059-227-6767

◆ 新規入会会員様のご紹介

会員名	(株)南栄運輸 三重営業所	TEL	0594-49-5515
支部	桑員支部	FAX	0594-49-5516
所在地	〒511-1113 桑名市長島町押付90-7	規模	6両4名

会員名	(株)ファーワイースト	TEL	0594-78-2700
代表者名	水谷 文昭	FAX	0594-78-2701
支部	桑員支部	規模	8両16名
所在地	〒511-0284 いなべ市大安町梅戸462-2		

会員名	(有)諸岡興業	TEL	059-396-0731
代表者名	諸岡 進斗	FAX	059-396-0817
支部	北勢支部	規模	5両10名
所在地	〒510-1324 三重郡菰野町大字田光1711番地		

会員名	APロジクル(株)	TEL	0595-96-8333
支部	鈴鹿支部	FAX	0595-96-8332
所在地	〒519-0211 亀山市川崎町4724番地	規模	8両9名

会員名	東海ネクスト(株)	TEL	059-353-5688
代表者名	松本 光司	FAX	059-337-8687
支部	鈴鹿支部	規模	5両8名
所在地	〒519-0213 亀山市田村町204-1		

◆ 会員の所在地・名称変更等

名簿P	支部	会員名	変更内容
P20	北勢	セイノースーパーエクスプレス(株)	住所/ 〒510-0874 四日市市河原田町1501番3号
P30	北勢	名鉄急配(株)	代表者/ 辻 昌哉
P50	津	大新運輸(有)	FAX/ 0567-52-1571
P61	松阪	(株)千登成	退会
P61	松阪	(株)東海物流	住所/ 〒515-0845 松阪市伊勢寺町2825-3
P64	松阪	マル工高速(株)	TEL/ 0596-67-5264
P77	伊賀	白鳳運輸(株)	代表者/ 松本 好容
P78	伊賀	(株)御劍社	住所/ 〒518-0854 伊賀市上野忍町2617-1

◆ 令和7年度助成金申請受付中 申請期限にご注意ください

申請期限:起算日より3ヶ月以内 最終締切日:令和8年3月31日(必着)

助成金対象期間:令和7年4月1日～令和8年3月31日

**令和7年4月～8月分の申請は受付を終了しています。
令和7年9月以降のものは3ヶ月以内に申請してください。**

●申請締切りは「起算日」(支払日・車検証等の日付)から『3ヶ月後の同じ日』とします。

- ①申請は起算日(下記表)から3ヶ月以内に提出してください。3ヶ月後の同日を申請期限とします。
- ②郵送での提出は『締切日の消印有効』です。但し、土・日・祝日の場合は、翌日まで受付します。
- ③直接持参の場合、土・日・祝日などトラック協会の休業日が締切日となる場合は、翌営業日まで受付をします。但し、最終締切日(令和8年3月31日)に限り申請書は必着とします。

●それぞれの**助成金予算が満了した時点で申請受付を終了**します。

- ①最終締切日の令和8年3月31日までに締切りとなる場合があります。あらかじめご了承ください。
FAXでの受付不可です。実行後、すみやかに必要書類をそろえて、協会窓口へ提出してください。
- ②書類不備の場合、受付ができません。

令和7年11月28日現在

集計の都度更新しておりますが、実際の受付状況とは異なる場合がございます。

装置等の購入前には、必ずお電話等で助成事業の進捗状況を確認して下さい。

	助成名	上限額	実績額	予算額	実施率	残額
環境対策	低公害車(ハイブリッド)/CNG(改造含む)		0	16,700,000	33%	11,142,000
	環境対応型規制適合車	8万	4,160,000			
	蓄熱マット・電気毛布	5千	0			
	クーラー・ヒーター	6万	1,398,000			
交通対策	EMS機器(デジタコ)	5万	11,000,000	63,300,000	30%	44,008,000
	安全装置(バックカメラ等)	3万	5,676,000			
	点呼支援機器(自動・遠隔)	15万/7万5千	2,616,000			
	睡眠時無呼吸症候群(SAS)	3,800	1,611,000	27,000,000	57%	11,645,000
	脳ドック・心臓ドック検査	1万	827,000			
融資・資格	健康診断	3千	12,917,000			
	信用保証料	40万	3,876,000	36,700,000	57%	15,631,300
	運転資金等一部利子補給	40万	7,223,000			
	上位運転免許取得(大型・中型免許等)	8万/5万等	8,560,000			
	安全衛生法等関係資格取得(リト・玉掛け等)	5千	649,700			
	ISO14001,9001,39001	5万	400,000			
	グリーン経営	3万	330,000			
	働きやすい職場認証制度	5万/3万/2万	30,000			

◆ 近代化融資制度の公募期間について

物流施設の整備・車両購入などの設備資金について、商工中金より融資を受け、その利息の一部をトラック協会が負担する制度です。融資を受ける前に、トラック協会へ申し込みが必要です。

※トラック協会からの推薦決定とは別に商工中金の審査もあります。

令和7年度 近代化融資 **最終公募** となります。

申請〆切日

令和8年1月7日(水)

推薦決定日

令和8年1月14日(水)

令和7年12月9日現在 融資利率 2.45% → 実質金利 **1.85%**

(利子補給率0.6%)

融資利率は変動金利ですが、借入時点で固定となります。

詳細は三ト協HP→各種助成案内→融資→近代化基金融資利子補給をクリック
または右記QRコードからもご確認いただけます。



【注意点】

- *自己資金で購入代金を支払い済みの場合は対象外です。
- *令和8年3月末までに設備・車両等の購入及び借入を実施してください。
- *令和8年度 近代化融資公募開始は2月初旬を予定しております。

第1回 推荐決定日は3月予定。

【近代化融資を利用された会員へのお願い】

- ・近代化融資利用後に、設備完成報告書の提出をお願いしています。
- ・推薦決定通知書と一緒に様式を同封しておりますので、導入完了後に添付書類と提出してください。
- ・様式「設備完成報告書」はホームページからダウンロードも可能です。

詳細については 三重県トラック協会ホームページをご覧下さい。

問い合わせ先:総務部 059-227-6767